水道水中における放射性物質のモニタリング結果

- 2. 分析装置 ゲルマニウム半導体検出器 1. 測定機関 双葉地方水道企業団
- 4. 測定方法 水道水などの放射能測定マニュアル(厚生労働省)
- 5. 検査結果 令和6年11月1日~令和6年11月30日分(毎日採水、毎日検査)

採水場所	水源	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
小滝平浄水場	大船水源(表流水)	不検出	不検出	不検出
小山浄水場	木戸川(ダム放流水)	不検出	不検出	不検出

※いずれの検体も、11月30日時点で放射性物質は不検出です。※「不検出」とは、一定の条件で測定機器が検出できる最小値(1Ba/ kg)未満であることを示しています。※現在、広野町内の水道水は、小滝平浄水場および小山浄水場より給水しています。

《参考》検査日現在の日標値

(単位:Ba/kg) ※これまで暫定規制値が設定されていた 放射性ヨウ素については、半減期が短 く、平成23年7月15日以降の検出報告 がないことから、国の規制の対象から除 外されました。

			(+12.04),16/	
食品衛生法の規定に基づく	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
新たな基準による目標値	_	10		

凍結防止の お願い

気温が氷点下を下回ると、水道管や水道メーター が凍結して破損する恐れがあります。水道管は毛布 などで包みビニールテープで固定し、メーターボッ クス内には布切れなどを入れたビニール袋を詰める など、早めの凍結防止準備をお願いします。



水道修理当番表

<u> </u>							
業 者 名	令和7年1月	令和7年2月					
北陽管工衛 260240-27-3419	38~58,208~268	10⊟~16⊟					
旬吉田鉄工所 ☎0240-27-3241	10,60~120,270~310	18.28.178~238					
街山忠設備工業 ☎0240-27-3311	28、138~198	38~98,248~288					

1	January	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C				(A)	Ž	2	February
B	月	火	水	木	金	土		B	月
			1	2	3	4	13		
5	6 可燃	7 🙌 75	8 不燃力ン	9 可燃	10	11	ì	2	3 可燃
12	13回燃	14 ^{⟨∿} / ⁷ / ⁷ / ₇	15ビン	16 可燃	17	18	5	9	10 回燃
19	20 可燃	21 🐠疗	22	23 可燃	24	25	ģ.	16	17 可燃
26	27 可燃	28 ** */75	29	30 可燃	31			23	24 可燃

2	February					
B	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 可燃	4 🐠疗	5 不燃	6 可燃	7	8
9	10 可燃	11 (*) / 75	12 カン	13 可燃	14	15
16	17 可燃	18 炒疗	19 ビン	20 可燃	21	22
23	24 可燃	25 🙌 7 方	26	27 可燃	28	

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、 指定ごみ袋に分別して、収集日当日に自宅近くのごみステーションボックス内に出してください。

本年もより一層の「火の用心」を! 皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。



この季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。

県内でも住宅火災による死者が発生しています。

大切な命、財産を守るため火の取扱いには十分注意してください。

暖房器具を使用する際には気をつけましょう!

使用する際のポイント!

- ①暖房器具の近くに燃えやすい物を置かない。
- ②必ず人がいる時のみ使用する。
- ③暖房器具の消し忘れに注意する。



1月26日は「文化財防火デー」

1月26日に、世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂で火災が発 生したことをきっかけに、国民の文化財愛護に関する意識の高揚、防災 体制の確立を図るために制定されました。

消防では、文化財関係者および地域住民と協力して、消防訓練を実施 しています。この機会に文化財愛護や防火について、今一度考えてみま しょう。



